

## ⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭56—128386

⑤ Int. Cl.<sup>3</sup>  
B 66 D 1/30  
B 65 H 75/14

識別記号

庁内整理番号  
7502—3F  
6818—3F

④ 公開 昭和56年(1981)9月30日

審査請求 未請求

(全 3 頁)

## ⑭ ロープ巻取ドラム

① 実 願 昭55—24912

② 出 願 昭55(1980)2月29日

③ 考 案 者 斎藤哲司

土浦市神立町650番地日立建機  
株式会社土浦工場内

⑦ 考 案 者 藤田健樹

土浦市神立町650番地日立建機  
株式会社土浦工場内

⑧ 出 願 人 日立建機株式会社

東京都千代田区内神田一丁目2  
番10号

⑨ 代 理 人 弁理士 秋本正実

## ⑮ 実用新案登録請求の範囲

巻胴と、巻胴の両端に並設されたフランジとを具え、前記巻胴の外周面にはフランジ内壁面と平行する平行溝部と、フランジ内壁面と適宜角度をもつ傾斜溝部とを連続させた螺旋状のロープ溝が開設され、前記傾斜溝部の区間における両フランジの内壁には、ロープ溝の傾斜溝部に沿う傾斜面を有し、かつ巻胴外周面から外方に向って延びる突起が夫々突設されて、ロープを一方のフランジ側から他方のフランジ側までロープ溝に沿って巻取つて、多層巻きするロープ巻取ドラムにおいて、少なくとも一方の前記突起を、その傾斜面により形成される稜線が巻胴外周面から外方に向うに従い内側に傾斜するように形成し、両突起間の内側幅を、巻胴外周面から外方に向うに従い漸減させたことを特徴とするロープ巻取ドラム。

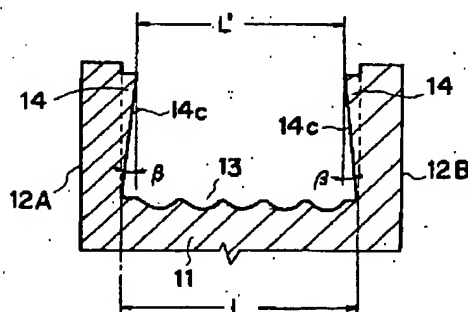
## 図面の簡単な説明

第1図は従来のロープ巻取ドラムの正面図で、ロープを巻取っている状態を示す、第2図は第1

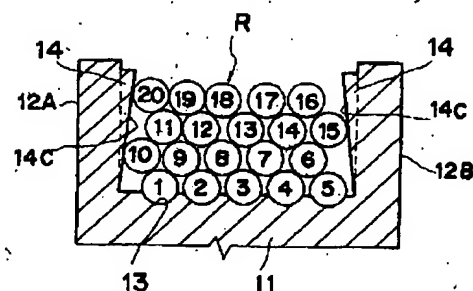
図のイーイー線に沿う断面図、第3図は従来のロープ巻取ドラムの展開図、第4図は第3図のローロ線に沿う断面図、第5図はロープを巻取っているときのローロ線に沿う断面図、第6図は同じくロープを巻取っているときのハーハ線に沿う断面図、第7図はロープに作用する張力によってロープが変形した状態の説明図、第8図はロープに作用する捩り力によってロープが変形した状態の説明図、第9図は乱巻状態を示す断面図、第10図は本考案によるロープ巻取ドラムの展開図、第11図は第10図ニーニ線に沿う断面図、第12図はロープを巻取っているときのニーニ線に沿う断面図である。

11……巻胴、12A、12B……フランジ、  
13……螺旋状ロープ溝、13a、13c……平行溝、13b、13d……傾斜溝、14……突起、  
14a、14b……突起の傾斜面、14c……突起の稜線、R……ロープ。

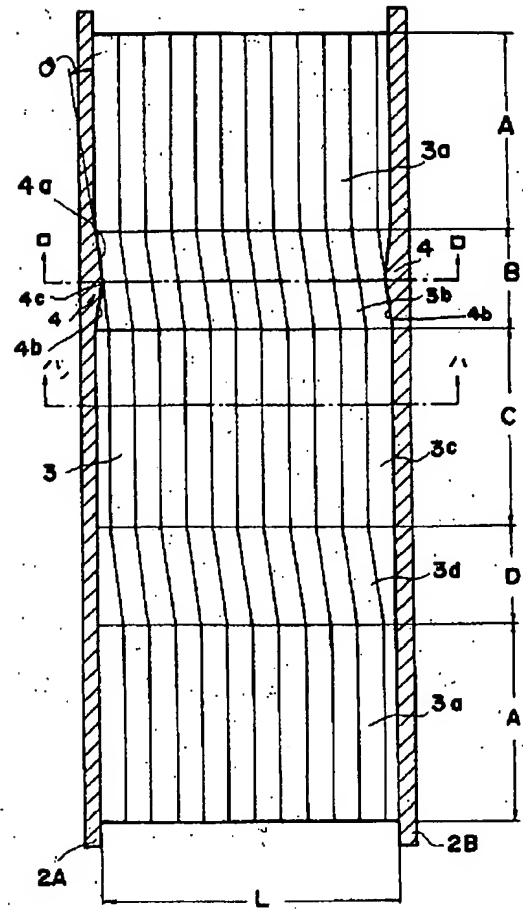
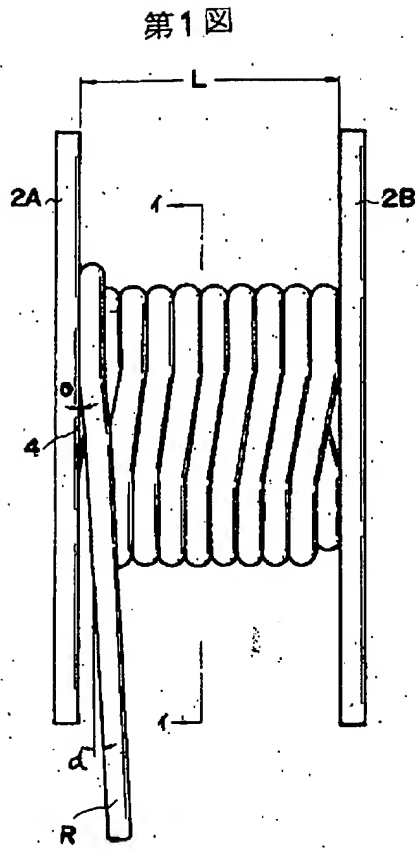
第11図



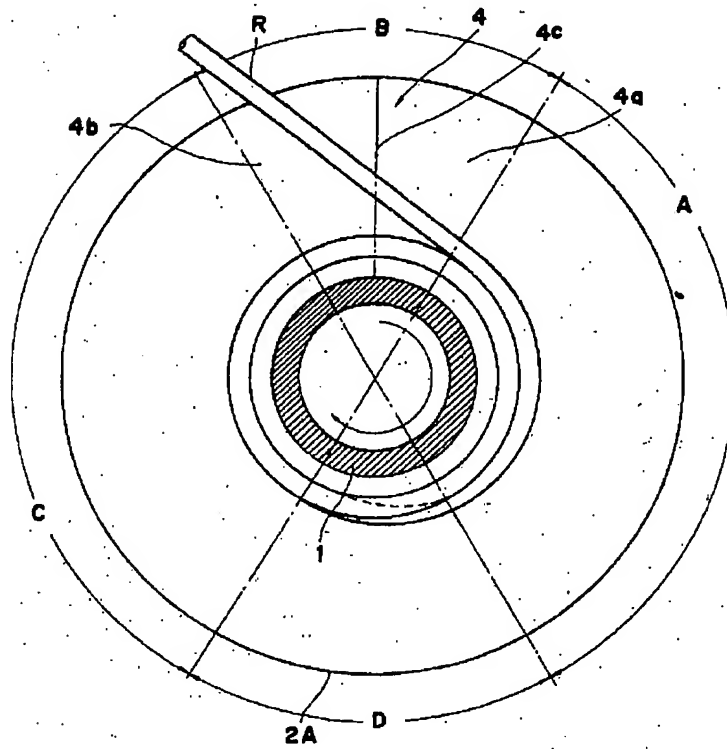
第12図



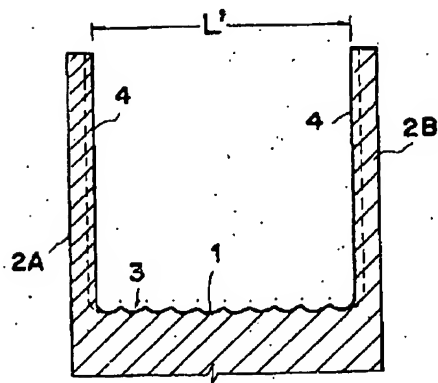
第 3 図



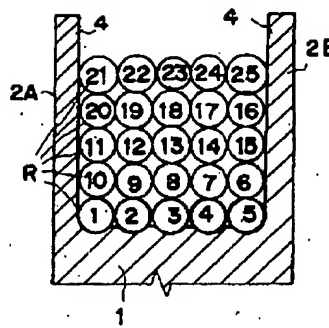
第 2 図



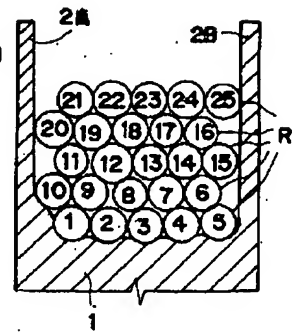
第4図



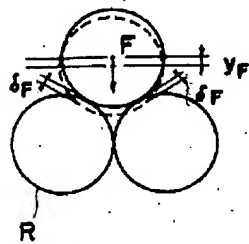
第5図



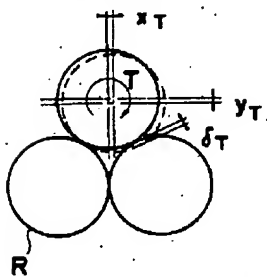
第 6 図



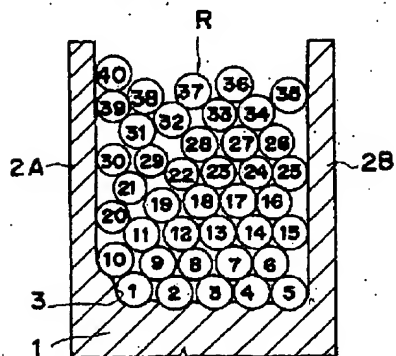
第7図



第 8 図



第9図



第 10 図

